

令和5年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和5年1月27日

上場会社名 名工建設株式会社 上場取引所 名

コード番号 1869 URL https://www.meikokensetsu.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松野 篤二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 高松 一郎 TEL 052-589-1501

四半期報告書提出予定日 令和5年2月8日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:無 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年3月期第3四半期の連結業績(令和4年4月1日~令和4年12月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	上高		売上高 営業利益 経常利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
令和5年3月期第3四半期	59, 744	△2.5	4, 403	△17.0	4, 776	△14.6	3, 314	△22. 4	
令和4年3月期第3四半期	61, 306	△0.8	5, 304	28. 7	5, 595	27. 2	4, 272	43. 8	

(注)包括利益 令和5年3月期第3四半期 3,630百万円 (5.7%) 令和4年3月期第3四半期 3,434百万円 (34.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
令和5年3月期第3四半期	131. 30	-
令和4年3月期第3四半期	169. 27	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
令和5年3月期第3四半期	99, 667	62, 577	62. 5	2, 469. 57
令和4年3月期	96, 159	59, 704	61.9	2, 356. 06

(参考) 自己資本 令和5年3月期第3四半期 62,341百万円 令和4年3月期 59,475百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
令和4年3月期	_	15. 00	_	15. 00	30. 00			
令和5年3月期	_	15. 00	_					
令和5年3月期(予想)				15. 00	30.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 令和5年3月期の連結業績予想(令和4年4月1日~令和5年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82, 000	Δ1.2	5, 200	△25.8	5, 500	△24.8	3, 800	△28. 4	150. 53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

令和5年3月期3Q	27, 060, 000株	令和4年3月期	27, 060, 000株
令和5年3月期3Q	1,816,192株	令和4年3月期	1,816,192株
令和5年3月期3Q	25, 243, 808株	令和4年3月期3Q	25, 243, 845株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1)四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8
4. 補足情報	
(1)部門別受注高比較表(連結)	9
(2)部門別売上高比較表(連結)	9
(3) 部門別繰越高比較表(連結)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症への対策を講じながら、社会経済活動が正常化に向かいつつあるものの、ウクライナ情勢によって生じた地政学リスクや、これに伴うエネルギー資源・食料価格の高騰、及び金融資本市場の不安定な変動などの懸念材料もあり、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、民間建設投資において、アフターコロナを見据えた設備投資意欲の向上、また、国土強靭化計画等を背景とする関連予算の執行により、公共建設投資は一定の底堅さはありますが、受注競争の激化や建設資材の価格高騰等の影響もあり、厳しい事業環境が続いており、先行きについては引続き注視が必要な状況となっております。

このような情勢下、当社グループは第18次経営計画において3つの経営目標「信頼」「競争力」「実行力」を掲げ、「安全と技術の名工」「社員が誇れる企業」を目指し課題解決に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は59,744百万円(前年同期比 1,562百万円減少)となりました。利益におきましては、営業利益が4,403百万円(前年同期比 901百万円減少)、経常利益は4,776百万円(前年同期比 819百万円減少)で親会社株主に帰属する四半期純利益は3,314百万円(前年同期比 958百万円減少)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(建設事業

当第3四半期連結累計期間については、完成工事高は前年同期比1,866百万円減少(\triangle 3.0%)の59,654百万円となったことなどに伴い、セグメント利益は前年同期比868百万円減少(\triangle 10.4%)の7,453百万円となりました。

(不動産事業等)

当第3四半期連結累計期間については、兼業事業売上高が前年同期比206百万円増加(22.2%)の1,137百万円となったことなどに伴い、セグメント利益は前年同期比67百万円増加(17.0%)の461百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ現金預金が5,514百万円減少、受取手形・完成工事未収入金等が12,819百万円減少しましたが、契約資産が17,851百万円増加、流動資産のその他が2,660百万円増加したことなどにより3,508百万円増加して99,667百万円となりました。

負債につきましては、賞与引当金が1,840百万円減少しましたが、流動負債のその他が2,566百万円増加したことなどにより、635百万円増加の37,090百万円となりました。

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金が279百万円増加、利益剰余金が2,557百万円増加したことなどにより、2,872百万円増加の62,577百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和5年3月期の連結業績予想につきましては、令和4年5月12日に公表しました通期の連結業績予想について営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の修正をしております。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(単位:百万円)

18,657

488

 $\triangle 39$

19, 106

30, 211

99,667

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

投資その他の資産 投資有価証券

貸倒引当金

投資その他の資産合計

その他

固定資産合計

資産合計

		前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和4年12月31日)
資産の部			
流動資産			
現金預金		24, 690	19, 175
受取手形・完成工事未収入金等		17, 514	4, 694
契約資産		22, 304	40, 156
電子記録債権		4	307
未成工事支出金		102	400
その他の棚卸資産		271	120
その他		1, 942	4, 603
貸倒引当金		$\triangle 1$	△1
流動資産合計		66, 829	69, 456
固定資産			
有形固定資産			
建物・構築物(純額)		6, 833	6, 557
機械、運搬具及び工具器具備品	(純額)	790	581
土地		3, 735	3,732
有形固定資産合計		11, 359	10, 872
無形固定資産			
ソフトウエア		220	211
その他		22	21
無形固定資産合計		242	233

17, 293

476

 $\triangle 40$

17, 728

29, 330

96, 159

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和4年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9, 080	10, 199
電子記録債務	6, 567	6, 344
短期借入金	1, 318	1, 268
未払法人税等	1, 542	345
未成工事受入金	1, 418	952
完成工事補償引当金	128	127
賞与引当金	2, 409	569
役員賞与引当金	60	10
その他	5, 421	7, 988
流動負債合計	27, 947	27, 804
固定負債		
社債	2,000	2,000
長期借入金	2, 014	2, 530
繰延税金負債	1,770	1,896
退職給付に係る負債	1, 930	2, 103
その他	792	755
固定負債合計	8, 507	9, 285
負債合計	36, 454	37, 090
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 594	1, 594
資本剰余金	1, 823	1,823
利益剰余金	49, 779	52, 336
自己株式	△949	△949
株主資本合計	52, 247	54, 804
その他の包括利益累計額	•	•
その他有価証券評価差額金	6, 655	6, 935
退職給付に係る調整累計額	572	600
その他の包括利益累計額合計	7, 228	7, 536
非支配株主持分	228	236
純資産合計	59, 704	62, 577
負債純資産合計	96, 159	99, 667

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	(平位、日ガロ					
	前第3四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)				
売上高	61, 306	59, 744				
売上原価	52, 592	51, 828				
売上総利益	8, 714	7, 915				
販売費及び一般管理費	3, 409	3, 512				
営業利益	5, 304	4, 403				
営業外収益						
受取利息	0	0				
受取配当金	274	330				
受取地代家賃	58	58				
その他	13	37				
営業外収益合計	346	426				
営業外費用						
支払利息	51	52				
その他	3	0				
営業外費用合計	55	53				
経常利益	5, 595	4,776				
特別利益						
固定資産売却益	1	13				
投資有価証券売却益	644	86				
特別利益合計	645	100				
特別損失						
固定資産売却損	_	3				
固定資産除却損	12	4				
投資有価証券評価損	0	3				
その他	<u> </u>	10				
特別損失合計	13	21				
税金等調整前四半期純利益	6, 228	4, 855				
法人税等	1, 955	1,533				
四半期純利益	4, 273	3, 321				
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	6				
親会社株主に帰属する四半期純利益	4, 272	3, 314				

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

		(十四・日/9/17/
	前第3四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)
四半期純利益	4, 273	3, 321
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△743	280
退職給付に係る調整額	△95	28
その他の包括利益合計	△838	309
四半期包括利益	3, 434	3,630
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3, 435	3, 622
非支配株主に係る四半期包括利益	$\triangle 0$	8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用の算定については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント 建設事業 不動産事業等 合計			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高					
外部顧客への売上高	60, 394	912	61, 306	_	61, 306
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1, 125	18	1, 144	△1, 144	_
計	61, 520	930	62, 451	△1, 144	61, 306
セグメント利益	8, 321	393	8, 715	△3, 410	5, 304

- (注) 1. セグメント利益の調整額 \triangle 3,410百万円には、セグメント間取引消去 \triangle 1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 3,409百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(会計方針の変更)

会計方針の変更に記載のとおり、第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益又は損失の測定方法を同様に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の「建設事業」の売上高が2,129百万円増加し、セグメント利益が249百万円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	報告セグメント	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高					
外部顧客への売上高	58, 646	1, 098	59, 744	_	59, 744
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1, 008	38	1, 046	△1, 046	-
計	59, 654	1, 137	60, 791	△1,046	59, 744
セグメント利益	7, 453	461	7, 914	△3, 510	4, 403

- (注) 1. セグメント利益の調整額 \triangle 3,510百万円には、セグメント間取引消去1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 3,512百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等 該当事項はありません。

4. 補足情報

(1)部門別受注高比較表(連結)

(単位 百万円)

区分	令和4年3月期		令和5年3月期		17、李子 1英 2字	マイで供
	第3四半期	構成比	第3四半期	構成比	比較増減	増減率
		%		%		%
土木	37, 362	67. 2	38, 807	63. 0	1, 444	3. 9
建築	18, 236	32. 8	22, 795	37. 0	4, 558	25. 0
## 	55, 599	100.0	61, 602	100. 0	6, 003	10.8
官公庁	14, 889	26.8	18, 692	30. 3	3, 803	25. 5
民間	40, 710	73. 2	42, 910	69. 7	2, 199	5. 4
## 	55, 599	100.0	61, 602	100. 0	6, 003	10.8

(2) 部門別売上高比較表(連結)

(単位 百万円)

区分	令和4年3月期		令和5年3月期		广、华、广庆 沙子	一
	第3四半期	構成比	第3四半期	構成比	比較増減	増減率
完成工事高		%		%		%
土木	45, 608	75. 5	43, 781	74. 7	△ 1,826	△ 4.0
建築	14, 786	24. 5	14, 864	25. 3	77	0. 5
計	60, 394	100.0	58, 646	100. 0	△ 1,748	△ 2.9
官公庁	15, 930	26. 4	16, 875	28. 8	945	5. 9
民間	44, 464	73. 6	41,770	71. 2	△ 2,694	△ 6.1
計	60, 394	100.0	58, 646	100.0	△ 1,748	△ 2.9
兼業事業売上高	912	_	1, 098	_	186	20. 4
総売上高	61, 306	_	59, 744	_	△ 1,562	△ 2.5

(3) 部門別繰越高比較表(連結)

(単位 百万円)

区分	令和4年3月期		令和5年3月期		[1]、李华 TOO 2年	两 外李
	第3四半期	構成比	第3四半期	構成比	比較増減	増減率
		%		%		%
土木	46, 776	73. 6	49, 699	66. 7	2, 922	6. 2
建築	16, 746	26. 4	24, 766	33. 3	8, 020	47.9
計	63, 522	100.0	74, 466	100.0	10, 943	17. 2
官公庁	20, 534	32. 3	25, 031	33. 6	4, 497	21. 9
民間	42, 988	67. 7	49, 434	66. 4	6, 445	15. 0
計	63, 522	100.0	74, 466	100.0	10, 943	17. 2